学校番号	２１２

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	新選「世界史Ｂ」（東京書籍）						
副教材等	明解世界史図説　エスカリエ　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書から、世界の歴史の基本的な事柄を理解する。
・年表や地図、その他の資料に基づいて学習し、科学的根拠に基づいた合理的な思考力の獲得を目指す。

２　学習の到達目標

・世界の歴史の基本的事項や知識を確実なものとする。
・多様なものの見方や考え方を理解すると共に、科学的根拠に基づいた合理的な思考力の獲得を目指す。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：資料活用の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	○世界の歴史を学ぶ意義に気づき，世界史に対する関心を高め，主体的に学習に取り組めているか。 ○世界が抱える諸課題について，平和で民主的な世界，地域，国，社会を形成していく当事者としての自覚を持って考える態度を身につけているか。	○世界の歴史を，地理的条件や日本の歴史と関連づけ，実証的，多角的に考察しているか。 ○世界の歴史を，時間的なつながりや空間的なつながりに着目して考察しているか。 ○歴史的に形成された諸課題について，様々な理解，立場があることをふまえ，公正に判断しているか。 ○課題についての考察や判断の過程や結果を，効果的な方法を選択し適切に表現しているか。	○世界の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択することができているか。 ○得られた資料や情報を効果的に活用し，歴史を探究する学び方を身につけているか。	○古代から現代にいたる世界の政治，経済，社会，文化，宗教，生活の各領域における歴史的事象を理解し，基本的な知識を身につけているか。 ○古代から現代にいたる世界の歴史の大きな枠組みと展開を，地理的条件や日本の歴史とも関連付けながら理解しているか。
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート

・上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
・「資料の読み取り」については、授業中の主観的な印象だけで評価してしまわないよう、生徒が提出するワークシートなどを参考に、評価規準（評価の観点）ごとの評価基準（評価の目安）にそって客観的に評価できるように留意する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期中間	第1部　文明と諸地域世界の形成	序章 地球と人類のはじまり 第１章 西アジア世界・地中海世界の形成 １．オリエント文明の形成 ２．ギリシア世界と オリエント ３．ローマ帝国と 地中海世界	 ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	a:ローマの共和政や帝政への関心を高め，その発達や衰退の経緯を意欲的に考察しようとしている。 b: 人類の起源，国家成立の背景や役割について歴史的に考察し，適切に表現している。 ポリス社会，アテネ民主政の発展の過程や特徴について歴史的に考察し，適切に表現している。 c: 文明の発生を示した地図から，文明成立の情報を読み取っている。 西アジア世界・地中海世界の地図などの諸資料を分析し，自然環境に関する情報を読み取っている。 d: 西アジア世界・地中海世界成立の経緯と特徴を理解し，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
1学期期末		第２章 南アジア世界・東南アジア世界の形成 １．古代インド文明の形成 ２．ヒンドゥー国家と社会の展開 ３．東南アジア世界の形成	 ○ 	 ○ 	 ○ ○	 ○ ○ ○	a: 古代インド文明への関心を高め，外部との交流が文明の発達に与える影響についての考察を深めようとしている。 b:カースト制度が成立する経緯やその特徴について歴史的に考察し，適切に表現している。 c: 写真などの諸資料から，南アジア世界・東南アジア世界の特徴を示す情報を読み取っている。 d: 南アジア世界・東南アジア世界成立の経緯と特徴を理解し，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
		第3章 東アジア世界・内陸アジア世界の形成 １．中国の古典文明 ２．中華帝国の形成 ３．中国の分裂と遊牧国家	 ○ 	 ○ 	 ○ ○	 ○ ○ ○	a: 中華帝国への関心を高め，各王朝の興亡の要因を追究しようとしている。 b: 中国の古典文明が成立し発展する経緯やその特徴について歴史的に考察し，表現している。 c: 中国の地図などの諸資料を分析し，中国文明の発達に影響を与えた自然	授業時の発問 ワークシート 資料読解

		４．中華帝国と東アジア					環境に関する情報を読み取っている。 d: 東アジア世界・内陸アジア世界の形成の経緯と特徴を理解し，その知識を身に付けている。	定期考査
2学期中間	第2部 諸地域世界の交流と再編	第４章 イスラーム世界の形成と拡大 １.イスラーム国家の成立 ２．軍人政権の時代 ３．アフリカ・南アジアのイスラーム化 ４．イスラームの文化	○	○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	a: イスラーム世界への関心を高め，他の地域との関わりをふまえてイスラーム世界の形成過程やについて考察しようとしている。 b:軍人政権がイスラーム世界に与えた影響について歴史的に考察し，適切に表現している c: 写真などの諸資料から，イスラームの世界観を示す情報を読み取っている。 d: イスラーム世界の形成と拡大について理解し，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
		第５章 ヨーロッパ世界の形成と変動 １.ビザンツ帝国と東ヨーロッパ世界 ２.西ヨーロッパ世界の成立 ３.ヨーロッパ世界の変動	○	○	 ○ ○	 ○ ○	a: 中世のヨーロッパ世界への関心を高め，西ヨーロッパ諸国の状況や文化について意欲的に調べ，考察を深めようとしている。 b:西ヨーロッパ世界の形成過程でキリスト教やキリスト教会の果たした役割について歴史的に考察し，適切に表現している c:絵画などの諸資料から、中世の西ヨーロッパに関する情報を読み取り、特質を説明する根拠としている。 d: ヨーロッパ世界の形成と変動について理解し，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
2学期期末		第６章 内陸アジア世界と諸地域世界 １．北方諸民族と宋 ２.モンゴル帝国の興亡 ３.ユーラシア諸地域の交流と再編	○	○	 ○ ○	 ○ ○ ○	a: ユーラシア諸地域への関心を高め，モンゴル帝国の成立と解体がユーラシア大陸の東西交流の進展および諸地域の変化に与えた影響について考察を深めようとしている。 b: モンゴル帝国成立の経緯や東アジア世界に与えた影響について歴史的に考察し，適切に表現している。 c: 内陸アジアの地図などの諸資料を分析し，内陸アジア世界の形成に影	授業時の発問 ワークシート 資料読解

							響を与えた自然環境を示す情報を読み取っている。 d: 内陸アジア世界と諸地域世界について理解し，その知識を身に付けている。	定期考査
	第3部 諸地域世界の統合と変容	第７章 アジア諸地域世界の繁栄と成熟 １．明と清の繁栄 ２．東アジア諸国の発展 ３．東南アジアの大航海時代 ４．イスラーム諸国家の繁栄	○	○	○ ○	○ ○ ○	a: 明・清への関心を高め，それぞれの興亡の背景，制度や社会，対外政策の特徴について意欲的に調べ，追究しようとしている。 b: オスマン帝国発展の経緯について，帝国の常備軍や官僚制度，都市政策，対外政策をふまえて歴史的に考察し，適切に表現している。 c: 14 世紀～16 世紀東南アジアに関する地図などの諸資料から，当時の東南アジアの状況を示す情報を読み取っている。 d: アジア諸地域世界の繁栄と成熟について，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
	第3部 諸地域世界の結合と変容	第８章 ヨーロッパの拡大と大西洋世界 １．大航海時代 ２．ルネサンス ３．宗教改革 ４．近代主権国家の成立 ５．東方の大国 ６．ヨーロッパ人の進出とアメリカ･アフリカ	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 世界の一体化への関心を高め，ヨーロッパ人の植民活動について意欲的に調べ，それによりもたらされた世界経済の一体化がアジアやアフリカに与えた深刻な打撃を追究しようとしている。 b: 16～18 世紀のヨーロッパの国々について学び，それぞれの発展や衰退の要因を歴史的に考察し，適切に表現している。 c:絵画などの諸資料を分析し，ヨーロッパが拡大する様子や交易の様子を示す情報を読み取っている。 d:ヨーロッパの拡大と大西洋世界について理解し，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
３学期	第９章 産業社会と	１　産業革命 ２　アメリカ合衆国の独立 ３　フランス革命とナポレオン ４　ウィーン体制と 1848 年の革命 ５　国民国家の建設	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	a:産業革命への関心を高め，その背景，特質，影響について意欲的に調べ，産業革命が世界に波及する経緯やもたらした影響を追究しようとしている。 b: 産業革命について，その特質，背景，影響をふまえて，歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 ・産業革命が世界に波及する経緯とその	授業時の発問 ワークシート

3学期	国民国家の形成	と国際関係の変化 6　ヨーロッパの文化				○	影響について歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 c：産業革命前後のイギリスに関する歴史地図から，産業革命に関する情報を読み取り，産業革命がイギリスの社会に与えた影響を示す根拠として活用している。 d：産業革命の背景，特質，影響について理解し，その知識を身に付けている。産業革命が世界に波及する経緯とその影響について理解し，その知識を身に付けている。	資料読解 定期考査
	第10章世界市場の形成とアジア諸国	1　ヨーロッパ諸国のアジア進出 2　西アジアの変動 3　南アジア・東南アジアの変動 4　東アジアの変動	○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	○ ○	a：ヨーロッパ諸国のアジア進出への関心を高め，新航路開拓後のヨーロッパのアジアへの進出の手法，推移について意欲的に調べ，現代にもつながる問題として，ヨーロッパ諸国がアジアで利益をあげる構造についての考察を深めようとしている。 b：・新航路開拓後のヨーロッパ諸国のアジアへの進出の展開,手法について歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 ・三角貿易や不平等条約の締結など，イギリスがつくりあげた，アジアで利益をあげる構造について歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 c：・18 世紀なかごろの歴史地図から，世界貿易とヨーロッパ諸国の植民地に関する情報を読み取り，世界経済の一体化について考える根拠としている。 ・アジアの三角貿易に関する模式図やグラフから，三角貿易の不平等さを示す情報を読み取り，ヨーロッパ諸国のアジア進出の問題点について考える根拠としている。 d；・新航路開拓後のヨーロッパのアジアへの進出の手法，推移について理解し，その知識を身に付けている。 ・三角貿易や不平等条約の締結など，イギリスがつくりあげた，アジアで利益をあげる構造について理解し，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
	第	1　世界を支配す国々	○	○	○		a：帝国主義への関心を高め，第２次産	授業時の発

3学期	11章世界の分割	2　アジアの民族主義と国家建設 3　世界の一体化			○ ○	○ ○	業革命の進展や帝国主義の国々による世界分割について意欲的に調べ，第２次産業革命が大国の力関係にもたらした変化が，帝国主義の国々による世界の分割と対立激化に与えた影響を追究しようとしている。また，帝国主義の時代の政治および国民生活の特徴について考察を深めようとしている。 b: 帝国主義の国々による世界分割が進展する中で生じた，諸国の対立や，関係の複雑化について歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 c: ・19 世紀末から 20 世紀初めにかけての経済に関するグラフから，列強の経済力を示す情報を読み取り，経済力と世界を支配する力との関係について考える根拠として活用している。 d: 帝国主義の時代の政治および国民生活の特徴について理解し，その知識を身に付けている。	問 ワークシート 資料読解 定期考査
	第12章二つの世界大戦	1　第一次世界大戦 2　ヴェルサイユ体制とワシントン体制 3　アジアの独立運動と革命 4　アメリカ合衆国の繁栄 5　世界恐慌と自由主	○	○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	a:第一次世界大戦への関心を高め，第一次世界大戦の展開や背景，影響について意欲的に調べ，第一次世界大戦を現代の世界の歴史的背景として位置づけて考察しようとしている。また，この時期に世界大戦，総力戦が起きた要因を追究しようとしている。各地域の独立運動について整理し，それぞれの地域の社会や宗教の特質，歴史的経緯について、知識を身につけ、表現できる。 b: ・第一次世界大戦勃発の経緯，大戦の展開をふまえて，戦争が世界大戦化，総力戦化した要因や，戦後の世界に与えた影響について歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 ・ロシア革命がはじまる経緯，革命の展開をふまえて，他国がロシア革命に干渉した理由を歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 c: ・20 世紀初めのヨーロッパに関する歴史地図から，当時の国際関係に関する情報を読み取り，第一次世界大戦の背景や経緯を説明する根拠として活用している。 d: ・第一次世界大戦の勃発から終戦に	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査

		義への挑戦 6　第二次世界大戦		○	○	○ ○	いたる経緯について理解し，その知識を身に付けている。	
3学期	第13章戦後世界の形成と変容	1　冷戦の展開と第三世界 2　平和共存と多極化 3　アメリカ経済の動揺と国際秩序の変容 4　冷戦の終結とその後の世界 5　21世紀を生きる私たち	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	a:第二次世界大戦後の世界への関心を高め，米ソ冷戦の構造や展開について意欲的に調べ，それがアジア・アフリカの諸国を含めた世界に与えた影響について考察を深め，現代にまで残された諸国の抱えた課題を追究しようとしている。 b:第二次世界大戦後に，アメリカを中心に形成された，自由貿易の拡大をめざす国際秩序について歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している。 ・米ソ冷戦のはじまりと展開について，大国の対立がアジアの諸国に与えた影響をふまえて歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している c:　・第二次世界大戦後の世界に関する複数の歴史地図から，当時の国際情勢に関する情報を読み取り，米ソ冷戦やパレスティナ問題，アジア・アフリカ諸国の独立問題などについて考える根拠として活用している。 d:　・第二次世界大戦後に形成されたアメリカを中心とする自由貿易の拡大をめざす国際秩序について理解し，その知識を身に付けている。	授業時の発問 ワークシート 資料読解 定期考査
	終章	1　民族や文化のちがいを みとめながら生きる 2　「青い宝石・地球」を未来にうけつぐ	○	○	○	○	a:21世紀の世界が抱える課題への関心を高め，現在の世界の民族紛争，日本に住む外国人などについて意欲的に調べ，共生にむけた課題の解決策を主体的に模索しようとしている。 b: 民族についての学習や，現在の世界の民族紛争，日本に住む外国人などについて調べたことをふまえて，共生への課題について歴史的に考察し，考察したことを適切に表現している c: 様々な写真資料やデータから，民族紛争や日本に住む外国人の状況などを示す情報を読み取り，共生への課題を考察する根拠として活用している。 d: 現在の世界の民族紛争，日本に住む外国人など，共生にむけた課題について理解し，その知識を身に付けている。	振り返りシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c: 資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。